

50<sup>th</sup>

令和5年度10月号 [10月13日(発行)]

校訓 自主・協同・創造



# 岸川中だより

川口市立岸川中学校  
川口市安行領根岸374番地の1  
TEL268-4506 FAX268-4761  
特別支援学級 TEL268-7110  
さわやか相談室TEL268-4510  
<https://kishikawa.official.jp>

## 妄想しながら強くなる

校長 松田 隆幸

みんなやっているんじゃないのかなあー？でも、だれも口にしない。恥ずかしいからか？でも、多分、いや、間違いなくみんなやっているはずなのに、..

辛い仕事を、難しい仕事を、苦しい環境下で、、、そんなあとひと踏ん張り、もう少しで先が見える、、、なんて言う時に、多く人は頭の中に妄想状態になることがある。情熱大陸や懐かしいプロフェッショナルX、仕事の流儀等の主人公になり、自分自身をドキュメントスタイルで、頭の中で、レポートなんかしてませんか？その背景には、自分自身を褒めたい自分の存在。誰かに認めて欲しいけど、あと少しでゴールするから、ゴールと同時に褒めてくださいの承認欲求等が絡み合っ、ドラマ仕立てのストーリーが、脳の中でナレーター、いつものテーマ曲込みで展開している。ドラマの仕立てやストーリーなど、恥ずかしくて人には言えない。恥ずかしいったらありゃしない。けど、ほとんどの人はそんな経験があるはずなんです。皆さんも経験ありませんか？あるはずだと思うのですが、..

大切なことだと思うのです。苦しい状況下で、応援して、支えてくれる人が多いほど自分にとって心強いことです。ですが、最後に支えてくれるのは、他の誰でもない。自分自身です。それまでの間に、小さな、低いハードルを乗り越え、徐々に高いハードルをとび越え、壁を突破した経験が自分を支え、自分を励まし、自分を応援して後押しする。薄い低い壁から厚く高い壁を突破する。成功体験の困難度を徐々に上げていく。そんな経験はとても貴重だと思うところです。やればできる。あきらめずに挑戦しよう。自然とそんな感情を持つことができるように育ってほしいと思うところです。

が、その壁を大人が取り除いてしまうことが、後々にどのようなことをもたらすのか、、、。自分を支えることができない大人になってしまいそうで、、、。子どもの成長をスポイルしてしまいそうで、、、。最も恐れていることです。

家族旅行先での非日常的な体験活動通した家族からの称賛や、習い事での家族以外の大人からの称賛が自分に自信をつけ、自分を大事にして、自分が何物にも代えがたい存在で、人々から求められている。そんな感情が育つといわれています。少し気が早いような気がしますが、年末年始は絶好の機会かと思えます。家族にとって、周囲の人々にとって、自分自身が大事な存在であることを改めて確認する時間になるよう願うばかりです。

11月24日は創立50周年記念式典&合唱コンクール

2023 Kishikawa.J.H.S 50<sup>th</sup> ANNIVERSARY

